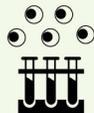


アフィニティ・マチュレーション(Affinity Maturation)は、まだ親和性成熟といいますが、抗体と標的抗原への結合強度を向上させるために使用されます。抗体最適化方法の1つです。これは、哺乳動物のB細胞における体内でのソマティックハイパーミューテーションとクローン選択によって自然に行われますが、治療目的のために実験室内でのミュータジェネシスと選択によっても行われることがあります。Biointronの専門チームにお気軽にお問い合わせください。私たちのプラットフォームが、より優れた性能のためにあなたの抗体の親和性を向上させる方法を探るお手伝いをいたします。

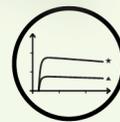
ANTIBODY AFFINITY MATURATION



独自プラットフォーム
FCMES-AM

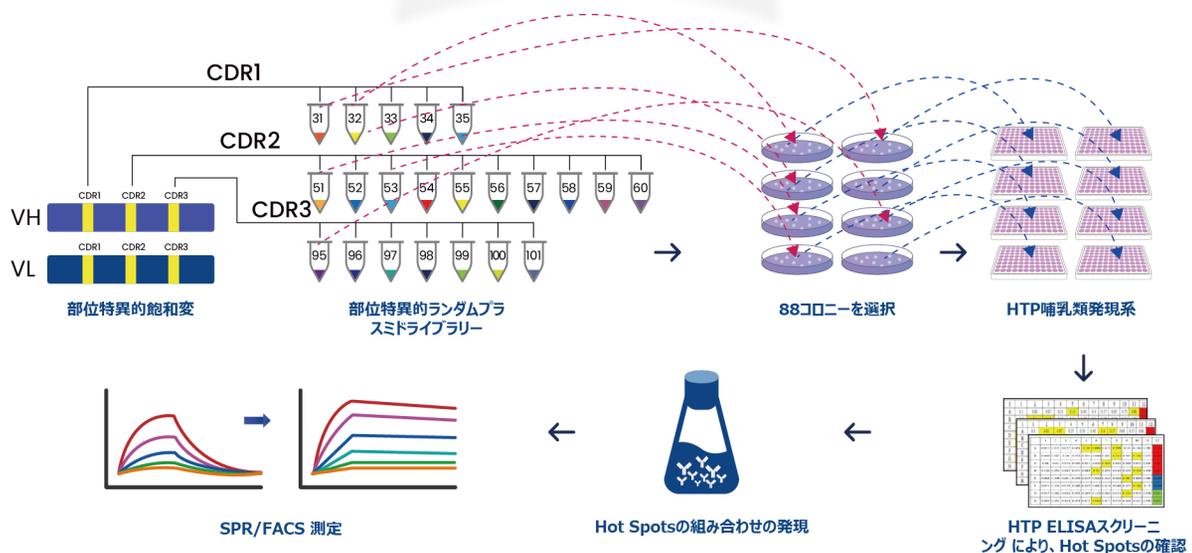


CDR領域の非バイアス部位飽和
変異導入法



5倍以上の親和性向上を保証

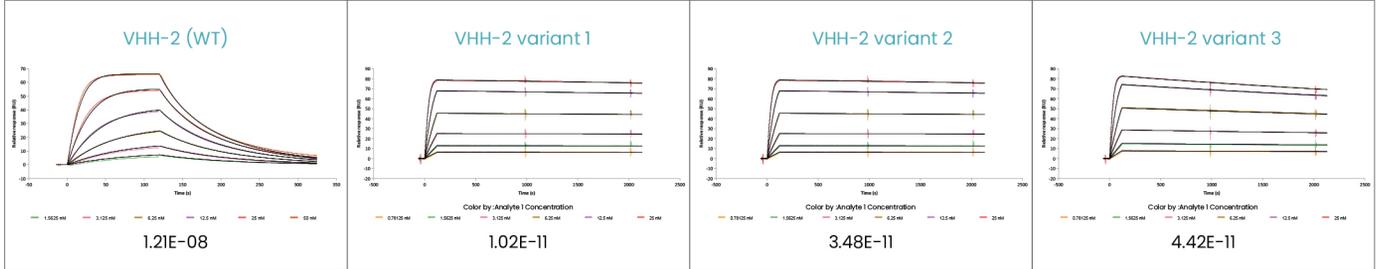
作業フローチャート



事例研究

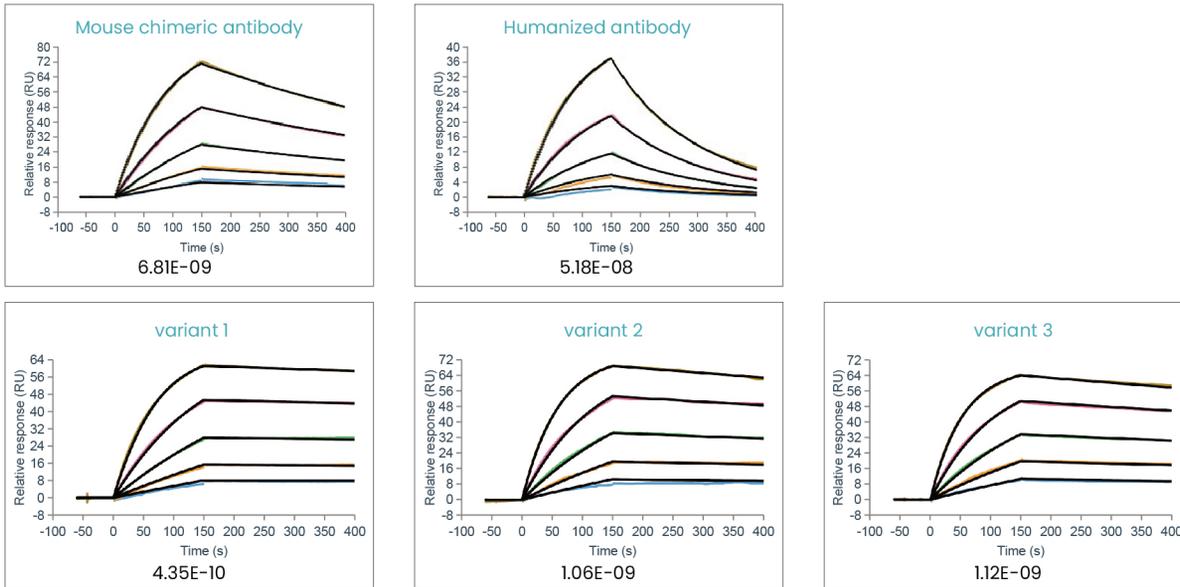
事例研究 1 : VHH Antibody

The affinity increases 1186-fold, 348-fold and 274-fold separately.



事例研究 2 : Mouse IgG

The affinity increases 120-fold, 48-fold and 46-fold separately.



事例研究 3 : For antigens of different species

